

旧黒岩家住宅（旧簾舞通行屋）耐震改修ほか保存修理工事について

1. 建物及び事業の概要

(1)建物概要

施設名称：旧黒岩家住宅（旧簾舞通行屋）
建築年代：1872（明治5）年創建。1887（明治20）年頃、現在地に移築
規模・構造：201.61㎡、木造平屋建
文化財指定：1984（昭和59）年3月28日 札幌市指定有形文化財に指定
施設の特徴：札幌市に残る唯一の通行屋、最古の開拓農家。開拓使時代初期の家屋構造を今に伝える貴重な遺構

(2)事業の概要

昭和59・60年度 解体・修理工事
令和5年度 基本検討業務
令和6年度 実施設計業務
令和7年度 工事・工事監理（当初予定）
※新たに判明した雨漏り等により屋根の改修工法に変更が生じたことから、工事を翌年度に後送り。
令和8年度 工事・工事監理（上記理由により1年後送りして実施）

2. 工事の概要

(1)工事名：市指定有形文化財 旧黒岩家住宅（旧簾舞通行屋）耐震改修ほか保存修理工事

(2)工期：令和8年5月中旬～令和9年2月末（予定）

(3)主な工事内容

- ・耐震改修（在来軸組工法による耐震化）
- ・屋根の全面葺き替え
- ・受付ブースの新設
- ・照明器具のLED化
- ・火災報知設備の更新（空気管から煙感知器）
- ・防災設備（感震ブレーカー、放電検出ユニット）の新設
- ・受付ブースへのパネルヒーターの新設
- ・給排水管の改修等

(4)その他関連事業

- ・工事報告書作成
- ・サイン更新
- ・リーフレット更新（日、英、中文（繁）、中文（簡）、韓、独への多言語化を含む。）

3. 工事期間中の施設休館

上記2. (1)の工事の前後に、既設の展示品等の一時移設や工事後の再設置が必要となることから、施設の休館は令和8年4月1日から令和9年3月31日までを予定している。